

雑誌のおたより



特集『今年度、新しく入った雑誌』



ごあいさつ

こんにちは。案内役のタマです。

田原市図書館の雑誌をもっと多くの方に知っていただくため、年4回、『雑誌のおたより』を発行することとなりました。

最新のお知らせやオススメ記事ほか、毎回楽しい特集を組み皆さまに充実した内容のおたよりをお届けしていきます。

どうぞよろしくお願いします。



お知らせ

◎雑誌の最新号に、「カバーファイル」ができました！

中央図書館では、雑誌の傷みを軽減し、皆さまにきれいな状態で読んでいただくため、最新号を保護する「カバーファイル」を導入しました。貸出開始日を過ぎた雑誌を借りるときは、ファイルのまま貸出カウンターにお持ちください。

※こどもしつの雑誌、別冊や増刊号、厚みのある雑誌は除きます

※雑誌の貸出開始日は、シール(バーコードの隣)の日付をご確認ください

◎こどもしつに、新しく「児童育児コーナー」ができました！

妊婦や小さなお子さま連れの女性にもゆっくり雑誌を読んでいただけるよう、育児雑誌『ベビモ』と『プレモ』を、雑誌Aコーナーからこどもしつ育児本コーナー(授乳室の隣)に移動しました。

このコーナーでは、椅子に座って本や雑誌を読んでいただけます。





特集『今年度、新しく入った雑誌』



雑誌Aコーナー

GLOW(グロー): 月刊

30代後半から40代女性をターゲットにした、大人カジュアルなファッション誌。いくつになっても、やっぱり女性には輝いていてほしい。アラフォー女性のオシャレ、恋、プライベートを応援し笑顔に導いてくれる一冊。

MAISHA(マイシャ): 隔月刊

国内外のおしゃれなインテリアが、オールカラーで楽しめる雑誌。雑貨、料理、ビューティーなど幅広いジャンルの記事を掲載。眺めているだけで元気をもらえる。MAISHAとは、スワヒリ語で「生活・暮らし」の意味。

NAGOYA GIRL(ナゴヤガール): 月刊

東海エリアの女の子向けファッション誌。ファッション、ビューティー以外に名古屋の旬な情報がチェックできるので、「旅(グルメ)ガイド」としてもオススメ! モデルの女の子が普通っぽくていい。

My HOME+(マイホームプラス): 季刊

居心地の良いマイホームはみんなの憧れ。間取りやインテリア、リノベーション、予算など家づくりのあらゆる悩みを解決してくれる住宅雑誌。家にいる時間って、やっぱり大切。



雑誌Bコーナー

ボクシングマガジン: 月刊

国内外、プロアマ、あらゆるボクシングを取り扱うボクシング雑誌。タイトルマッチを中心としたグラビアや、インタビュー記事がアツい! 田原市出身の金子大樹が日本チャンプになった今、ボクシングに注目だ!

ワンダーフォーゲル: 隔月刊

ワンダーフォーゲルとはドイツ語で「渡り鳥」のこと。渡り鳥のように自由な心で、山を冒険しよう。登山初心者にもわかりやすく、楽しく入門できそう。コンセプトは「365日、山を楽しむ」!

WORLD SOCCER DIGEST(ワールドサッカーダイジェスト): 月2回刊

来年はブラジル・ワールドカップ! 海外で活躍する日本人選手はもちろん、世界のサッカー情報もチェックしておきたい。綿密な現地取材によるレポートで、海外の最新情報をゲット!

UOMO(ウオモ): 月刊

メンズノンノを卒業した、ちょっとオトナの男性向けの「ちょうどいい」ファッション誌。カジュアルからシックまで幅広くカバーし、クルマや時計、旅行やグルメなどの情報も。誌名のUOMOとはイタリア語で「男性」。



雑誌Bコーナー

日経デザイン: 月刊

ビジネスの視点でデザインをとらえるところなる！ブランディングのためのデザイン、マーケティングを意識したデザインは、私たちの好奇心を快く刺激する。新商品を見る目が変わる、知的な経済誌。



ティーンズ

CUTiE(キューティー): 月刊

ティーンズ向け女性ファッション誌。カジュアルでガーリーなファッションが中心。メイクやヘアスタイルなどビューティー記事が特に充実。子供っぽすぎずかわいすぎないので、20代女性のオシャレの参考にもなりそう。



雑誌Cコーナー

ル・ボラン: 月刊

ベンツ、フェラーリなど、ヨーロッパの車を中心に紹介した自動車情報誌。美しい写真と海外の試乗記には定評が。人気モータージャーナリストによる連載は読みごたえ◎。誌名のル・ボランとはフランス語で自動車の「ハンドル」。



雑誌Dコーナー

目の眼: 月刊

古美術、工芸情報誌、といっても、カバーする分野の広さは驚くほど。コレクター心を持った人には一度、手にしてもらいたい雑誌。脳科学者、茂木健一郎の連載も楽しい。骨董市や美術館・博物館の展示情報もあり。



雑誌Eコーナー

ピクトアップ: 隔月刊

映画、ドラマ、CMなど「映像芸術」にこだわり、俳優や監督のみならず、編集技師など映画にまつわるいろいろな職業にスポットをあてる。もちろんタレントへのインタビューもたっぷり、深い。松山ケンイチファンには連載対談企画が嬉しい。

デザインノート: 隔月刊

色、文字、カタチ、様々な角度からデザインを追究する「デザインのメイキングマガジン」。プロのデザイナーの仕事に学ぶことができるこの雑誌は、とことん実用的でありながらも、眺めるだけでも楽しい。デザインの深い意味に触れられる一冊。



旅行

SAVVY(サヴィ): 月刊

京都、大阪、神戸など関西方面への旅のお供に便利な情報誌。ガイドブックより新しく深～い情報が、美しいカラー写真で紹介されている。最新注目カフェやかわいい雑貨店など、女性の大好きなものが詰まった内容。グルメ、ファッション、ビューティー情報などもあり。

Hanako(ハナコ): 隔週刊

首都圏に暮らす女性向けのライフスタイル情報誌だが、関東方面への旅ガイドとしても使える一冊。東京の人気エリア特集はぜひチェックしたい。注目スポットや隠れ家ショップ情報も充実。ビューティー、エンタメ記事もあり、女性を元気にする雑誌。

《赤羽根図書館》



My GARDEN(マイガーデン): 季刊

写真が美しい園芸雑誌。園芸研究家のコメントやアイデアが満載で、ガーデニングが大好き、バラが大好きな方必見！この一冊で、あなたの庭も憧れのイングリッシュガーデンへ。

日経おとなのOFF(オフ): 月刊

「旅」と「食」中心の、大人のライフスタイルマガジン。毎号テーマとして扱うジャンルが幅広いのが特徴。記者は、ホテルやレストランへ一般客として出向き取材しているとのこと。

Nina's(ニナズ): 隔月刊

親子のファッションはもちろん、育児グッズやレシピなどなど、ママにうれしい情報がいっぱい。育児中でもおしゃれにかわいく暮らしたい人必見です。

Pen(ペン): 月2回刊

30～40代男性を対象に、毎号ワンテーマでユニークな特集を取り上げる。カルチャーやファッションにこだわりを求める人向けの内容。男性雑誌ですが、本音をいえば女性にこそおススメしたい！

《渥美図書館》



LiVES(ライブズ): 隔月刊

住まいに必要なものって何？スタイリッシュでシンプル、なおかつコストも抑えめで申し分なしの一冊！自分らしく、家族のために、みんなの理想を叶える住まいの雑誌。



担当のイチオシ記事！

●誌名: 『ダ・ヴィンチ 2013年7月号』(雑誌Dコーナー)

●特集記事: 「2013上半期 BOOK OF THE YEAR」

本読みのプロが選ぶ、今年上半期の注目本(小説、エッセイ、マンガなど)をランキング形式で紹介。次に読む本がみつからない、流行りの作品をチェックしたい、本はあまり読まない、そんな人はこれ！ちなみに、村上春樹の新刊は今回対象外…残念。



この雑誌好きには、これもオススメ！

●誌名: 『ミュージック・マガジン』(雑誌Eコーナー) 好きには→

●図書: 『ロックンロール七部作』 古川日出男(913.6/フル) もオススメ！

ディープでコアな音楽好きに読んでもらいたいの、ロックのハートとビートを持った作家、古川日出男の小説。百年と七大陸を、ロックンロールでブッ飛ばすこの作品はとにかくカッコイイの一語！